

3.質問の開催状況

【3-1】個人質問を開催した市

(平成22年1月1日～12月31日、809市のうち802市が実施)

	開催した市	平均質問日数	平均質問者数
5万未満 (251市)	250市 99.6%	8.6	38.5
5～10万未満 (268市)	268市 100.0%	10.5	50.3
10～20万未満 (163市)	162市 99.4%	11.5	60.8
20～30万未満 (43市)	43市 100.0%	10.7	57.5
30～40万未満 (29市)	29市 100.0%	12.7	69.7
40～50万未満 (22市)	22市 100.0%	11.6	61.3
50万以上 (14市)	14市 100.0%	11.5	57.9
指定都市 (19市)	14市 73.7%	12.0	69.9
全市 (809市)	802市 99.1%	10.3	50.6

【3-2】代表質問を開催した市

(平成22年1月1日～12月31日、809市のうち367市が実施)

	開催した市	平均質問日数	平均質問者数
5万未満 (251市)	67市 26.7%	2.3	7.7
5～10万未満 (268市)	114市 42.5%	2.1	8.0
10～20万未満 (163市)	91市 55.8%	2.6	9.1
20～30万未満 (43市)	31市 72.1%	3.6	12.8
30～40万未満 (29市)	23市 79.3%	2.8	10.3
40～50万未満 (22市)	17市 77.3%	3.6	9.9
50万以上 (14市)	9市 64.3%	4.2	12.4
指定都市 (19市)	15市 78.9%	4.9	21.6
全市 (809市)	367市 45.4%	2.7	9.5

【3-1】及び【3-2】の調査結果においては、堺市が平成21年度より「大綱質疑」を導入し、個人・代表質問の区分が困難なため、同市を「開催した市」に含めているが、各平均値については、同市を除いて数値を算出している。